



わ
だ
い

小中学校学芸祭 ほか

Otoineppu public relations magazine
森とともに一人ひとりの匠が活躍する村

広報
おといねっぷ
no.613

2025
令和7 10

◇自然災害の怖さも体験！ワクワク防災フェスタ

9月13日(土)、音威子府公民館駐車場で「ワクワク防災フェスタ」が開催されました。消火器体験や、煙中体験、車両展示が行われた他、名寄河川事務所様のご協力により、地下浸水体験コーナーと降雨体験コーナーも設けられ、訪れた村内外の人々が、自然災害の怖さを身をもって体感していました。



◇教育講演会

9月17日(水)、音威子府村公民館で「教育講演会」が開催されました。名寄市立大学保健福祉学部社会保育学科で講師を務める奥村香澄さんより「人と人がよりよく関わり合うために」を演題に、募集していた質問に、回答する形式での講演となっていました。参加者は教育者でもあり、保護者でもあるという立場の方が多く、双方の視点から話しに聞き入っている様子でした。



◇楽しく！ソフトボール大会

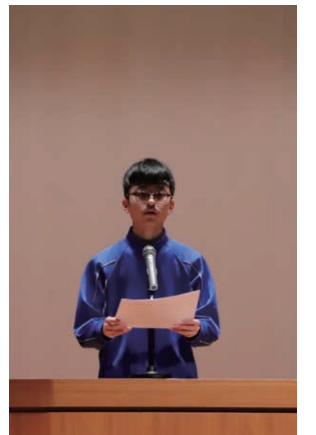
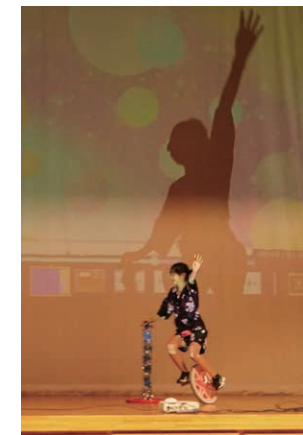
9月23日(火)、山村球場で体育協会主催による「ソフトボール大会」が開催されました。子どもから大人まで幅広い年齢層が集まり、子どもたちが緊張した様子ながらも、親に背中を押されプレーに参加したり、好プレーの連続により中々点数の動かない場面も見られるなど、白熱した戦いを繰り広げていました。



小中学校学芸祭

9月20日(土)に、小中学校体育館で令和7年度学芸祭が開催されました。

「笑顔連鎖～18人の絆～」をテーマに、練習から小中学生は、学年を越えて協力して取り組み、観客の笑顔が連鎖するような学芸祭になるよう、日々努力してきた成果を披露していました。



東京都清瀬市を訪問！「きよせの環境・川まつり」で音威子府をPR！



清瀬第三小学校



来客中の音威子府ブースの様子



川あそび会場

「東京都清瀬市」と本村の関わりは、令和4年まで遡ります。

ご縁があり、令和4年度の冬に、音威子府小学校と清瀬市立清瀬第七小学校とオンライン授業を実施。オンラインだけに留まらない交流のあり方を模索する中で、昨年度に小中学校教職員1名が「きよせの環境・川まつり」に参加し、2年越しの対面交流が実現しました。

今年度は、昨年度の訪問がきっかけとなり、更に清瀬市とのつながりが深化してきています。

「人づくり振興事業補助金」を活用し、小中学校教職員と

村職員の計6名が、7月25日（金）26日（土）に祭りに出展参加してきましたので、報告します。

25日（金）は、清瀬第三小学校を訪れ、学校の様子を視察。その日は、課外活動（サマースクール）で、理科実験教室が行われていました。講師は、市内の明治薬科大学の学生たち。大学の教員が、小学校のPTAとつながっており、そこから発展し、現在は大学側の地域貢献事業として、大学生が小学生と関わるかたちが定着しているとのことでした。案内役の方から「電車で遠出すれば、都内で同じような体験はできるが、住んでいる地域の学校で実施できることに意味がある話されていたのが印象的でした。」

「きよせの環境・川まつり」は、26日（土）に開催されました。このイベントは、清瀬市を流れる柳瀬川での川遊び体験と、地域の生活環境に関わる団体や、企業が集う催しを一体化したもので、2013年から実施されています。音威子府村の出展ブースでは、「音威子府の自然」と「自然に関わる活動」を紹介する児童作品を展示しました。

当日は、快晴で最高気温は、37℃に達しました。そんな中でも100名以上の方々に、ブースに立ち寄って頂きました。最も多かった来場者層は、小学校の中学年児童とその保護者でした。近隣の学校が夏休みの課題として、地域イベントへの参加を推奨していることが、イベントに立ち寄った理由の一つにあることが

わかりました。それぞれの各ブースに足を止めてもらう工夫としては、スタンプを集め、一定数たまると「川遊び体験」に参加できるというスタンプラリーが実施。スタンプの押印条件は、各ブースに委ねられており、音威子府ブースでは、関心を持った展示に付箋を貼ってもらうというかたちになりました。子ども達がスタンプの順番を待ったり、付箋を貼る場所を考えたりにしている間に、保護者の方々と話すことができました。定番の質問は昨年と同様「音威子府村は、北海道のどこ？」「なぜ清瀬市で出展しているの？」でした。

また、他のブース出展者や地域の方々との交流も活発でした。市の議員の方々や、長年にわたり地域の自然保護活動が続けている「清瀬の自然を守る会」の方々、NPO法人きよせラボを通じて繋がった、佐渡島の地域おこし協力隊の方々とも交流ができました。

出展ブースでは、最終的に約50枚の付箋を、皆さんに貼っていただきました。

今回築いたつながりを、今後も交流や地域活動に活かしていきます。

幼児センター親子運動会

9月27日（土）に、小中学校体育館で「第4回幼児センター親子運動会」が開催されました。

子どもたちは全力で走ったり、椅子取りゲームをしたり、会場内のあちこちに置かれた玉を拾い集めたり一生懸命に楽しんでいました。親子競技では、お父さん、お母さんとも協力して、真剣に競技へ取り組んでいました。



令和7年度音威子府村文化祭
展示作品・芸能発表参加者募集中

音威子府村公民館では、村内の文化団体及び村民の文化作品の展示や芸能発表を行うことにより村の文化振興・発展を図るため、音威子府村文化祭を **10月30日(木)から11月1日(土)** に開催いたします。また、**11月1日(土) 10:00より、芸能発表を実施予定です。**

現在、展示発表する作品および芸能発表に参加していただける方を募集中ですので、多くの皆様の参加をお願いいたします（自薦・他薦問いません！）。

参加いただける方は、お手数ですが音威子府村公民館（教育委員会）までご連絡ください。また、作品運搬等で車や人手が必要な場合は、その旨もあわせてお伝えください。



展示発表

開催日
10/30～11/1

手芸・木工芸・陶芸・絵画・写真・生花・盆栽・俳句・短歌・書道その他文化的な活動から生まれる作品

申込締切：10月27日（月）



芸能発表

開催日 11/1

合唱・カラオケ・舞踊・演劇・詩吟・バンド演奏・ピアノ演奏・手品その他文化的な活動の成果発表

申込締切：10月20日（月）

☎ 音威子府村公民館（教育委員会） ☎ 5-3356 FAX 5-3707



入札結果公表

◎9月分

工事・事業名	入札参加業者 (※印は落札・請負業者)	入札価格 (税抜)	予定価格	契約価格 (落札率)	概要	期間
音威子府常盤線道路側溝改修工事	* (株)中川建設	3,100,000 円	3,476,000 円	3,410,000 円 (98.1%)	音 威 子 府 常 盤 線 (L=52.00 m) の道路側 溝改修工事	R7.9.12 R7.11.20
	(株)佐藤組	3,180,000 円				
	(株)山崎組	3,150,000 円				
音威子府村情報システム標準化・共通化対応委託業務	* (株) HDC	46,451,000 円	52,280,470 円	51,096,100 円 (97.7%)	音威子府村情報システムの標準化・共通化移行委託	R7.9.12 R8.3.31
	(随意契約理由) 総務省の「自治体情報システムの標準化・共通化に係る手順書」に基づき、情報提供依頼 (RFI) により、標準化システムへの移行業務を実施可能と回答した事業者は、現行プログラム構築事業者である当該事業者のみであり、システム改修への対応も当該事業者が行うことが最も効率的であるため。					

☎ 総務課総務財政室 ☎ 5 - 3 3 1 1

▽音威子府村 LINE 公式アカウントのご登録を！！▽

村民の皆様が生活しやすくなることを目指した取り組みの1つとして、「行かない窓口プロジェクト」を推進しております。LINE アプリを活用し、様々な行政サービスを受けられます。

8月よりJアラートとの連携も行い防災情報の発信も強化しております。また、村からのお知らせも発信しておりますので、右側の QR コードより、「音威子府村 LINE 公式アカウント」のご登録をよろしくお願いいたします。



☎ 総務課総務財政室 ☎ 5 - 3 3 1 1



宗谷本線・実証事業のお知らせ

JR 宗谷本線の利用促進や地域公共交通の利便性向上の検討として、以下の事業を実施しています。ぜひご利用ください。



☆お得に旅に出よう～地域住民向け特急券助成事業～

◇実施期間

令和7年10月1日(水)～11月30日(日)までの利用および購入分

※予算上限に達し次第終了となります。

◇助成対象(音威子府村民の場合)

対象区間：旭川駅～稚内駅区間における利用

◇助成金額

購入後に申請をすると、利用区間の特急券(自由席特急券または指定席特急券)の金額から10円を差し引いた額が助成されます。

※特急券のみ助成されます。

◇事業の詳細は下記 URL もしくは QR コードからご確認ください。

https://www.vill.otoineppu.hokkaido.jp/kakuka/chikishinkou/oshirase/2025_tokkyukenjyosei.html

QR コード



☎ 宗谷本線調査実証事業協議会事務局
名寄市役所総合政策部地域課題担当

☎ 01654-3-2111
☎ 総務課地域振興室 ☎ 5-3311



10月は「土地月間」です

国土交通省では、毎年10月を「土地月間」、10月1日を「土地の日」と定め、土地政策の普及・啓発活動の充実を図っています。

一定面積以上の土地取引には、国土利用法に基づく届出が必要です。令和7年7月1日(火)より、届出書の様式が新しくなっています。詳細につきましては、下記 URL の北海道ホームページよりご確認ください。

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/stt/79446.html>

☎ 上川総合振興局地域政策係

☎ 0166-46-5911

☎ 総務課地域振興室

☎ 5-3311

村公式 SNS でも、
情報発信中！フォロー＆「いいね」
お願いします！

Instagram



Facebook

安心安全なまちづくりの日および
全国地域安全運動の実施

◇安心安全なまちづくりの日

10月11日(土)は、国民の防犯に対する意識と理解を深めることを通じて犯罪に強い社会の実現を目指す「安全安心なまちづくりの日」です。

犯罪のない安全で安心して暮らすことのできる社会を実現するため、一人一人ができる範囲の地域安全活動に取り組みましょう。

◇特殊詐欺、SNS 型投資、ロマンス詐欺の被害防止

「+」から始まる国際電話番号が使用される特殊詐欺被害が多発しています。海外との電話が不要な方は「国際電話不取扱受付センター」(電話番号 0120-210-364)に利用休止の申込みをしましょう。

偽の警察手帳や逮捕状をビデオ通話等で見せ、「あなたの口座が犯罪に使われている。あなたを逮捕する」などと言ったまです、詐欺被害が多発しています。警察は、捜査対象者にビデオ通話をしたり、警察手帳や逮捕状の画像を送ったりすることはありません。

SNS、電話、メールなどでトラブルに巻き込まれた話や、投資のうけ話などをされたときは、詐欺を疑い、すぐに相手との連絡を絶ってご家族や警察(警察相談専用ダイヤル# 9110)にご相談ください。北海道警察公式防犯アプリ「ほくとポリス」では、特殊詐欺被害やその予兆と考えられる事案の発生情報を配信しています。被害を防ぐためには、詐欺の手口を知ることがとても大切ですので、ぜひインストールしてご活用ください。

◇子どもと女性の犯罪被害防止

地域の見守りの目を増やすことは、犯罪の未然防止や防犯力の向上につながることが期待できます。ウォーキングや買い物、犬の散歩等の日常生活中でできる「ながら見守り」と、不審者等発見時の早期通報にご協力をお願いします。

路上、電車などで危険な場面に遭遇した際には、防犯ブザー等の防犯グッズのほか、痴漢対策機能等が搭載された北海道警察公式防犯アプリ「ほくとポリス」が有効です。

☎ 名寄警察署

☎ 01654-2-0110

☎ 音威子府駐在所

☎ 5-3300



自衛官の募集について



◇自衛官候補生(男子・女子)令和7年11月試験

応募資格	18歳以上 32歳以下
受付期間	受付中～令和7年11月13日(木) 締切 ※11月以降の試験も、随時受け付けております。
試験日	令和7年11月24日(月)、25日(火) ※いずれか1日を指定できます。
会場	※詳細は受付時にお知らせいたします。

興味のある方は、お気軽に自衛隊旭川地方協力本部名寄出張所までご連絡ください。

☎自衛隊旭川地方協力本部名寄出張所
☎ 01654-2-3921
☎総務課総務財政室 ☎ 5-3311



みんなチェック！最低賃金

北海道内の事業場で働くすべての労働者(会社員、パート、アルバイトの方、学生さんなど働く全ての人)及びその使用者に適用される北海道最低賃金が、次のとおり改定されました。

最低賃金額	時間額 1,075 円
効力発生效力発生年月日	令和7年10月4日(土)

○最低賃金には、精皆勤手当、通勤手当、家族手当、臨時に支払われる賃金及び時間外等割増賃金は算入されません。

○最低賃金以上の賃金を支払わない場合は、最低賃金法違反として処罰されることがあります。

○鉄鋼業で働く方には、北海道の特定(産業別)最低賃金が適用されます。

☎北海道労働局労働基準部賃金室最低賃金係
☎ 011-709-2311 (内線 3533)



国民年金保険料は、全額が社会保険料控除の対象です！

日本年金機構から対象の方宛に、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が発送されます。お手元に届きましたら大切に保管され、年末調整や確定申告の際にご使用ください。送付スケジュールは、下記のとおりです。
※国民年金保険料を納付した時期によって、送付時期が異なります。

◇発送スケジュール

対象者	送付時期
令和7年1月1日(水)から令和7年9月30日(火)までの間に国民年金保険料を納付した方	令和7年11月上旬
令和7年10月1日(水)から令和7年12月31日(水)までの間に国民年金保険料を納付した方	令和8年2月上旬

◇「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」に関するよくあるご質問(Q & A)等については、日本年金機構ホームページ(<https://www.nenkin.go.jp>)に掲載中ですのでぜひご利用ください。また、「ねんきん加入者ダイヤル」でもご相談をお受けしています。

◇国民年金制度は、税法上とても有利なだけでなく、老後はもちろん不慮の事故など万が一のときにも心強い味方となる制度です。保険料は納め忘れのないよう、きちんと収めましょう。

☎日本年金機構旭川年金事務所 ☎ 0166-27-1611
☎ねんきんダイヤル(年金相談) ☎ 0570-05-1165
☎住民課住民生活室住民係 ☎ 5-3312



狩猟期間中における道有林への入林は控えてください



エゾシカの狩猟期間中である10月1日(水)～3月31日(火)は、多くのハンターが道有林へ入林します。狩猟に伴う事故防止のため、この期間の狩猟目的以外での入林はお控えください。エゾシカによる農業・森林被害の低減のため、皆様のご理解とご協力をお願いします。

☎上川総合振興局北部森林室 ☎ 2-1726
☎経済課産業振興室林政係 ☎ 5-3312

保健福祉センターだより

～インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症を予防しましょう～

気温が下がり空気が乾燥すると、様々な感染症が流行しやすくなります。特に、季節の変わり目は体調を崩しやすく、体温の低下は免疫力が下がるので要注意です。

予防接種は、感染予防や重症化を防止するのに有効な手段となっていますので、感染症が流行する前の接種をお勧めします。しかし、ワクチンを接種したからといって油断はできません。従来どおり、基本的な感染予防を意識した行動をとることが必要です。

感染予防のために

- 予防接種を受けましょう。
- 外出時はマスクを着用しましょう。
- 人混みを避けましょう。
- 外出後は手洗い・うがいをしましょう。
- バランスの取れた食事を心がけましょう。
- 生活リズムを整え、しっかり休息をとりましょう。

症状が出たら(感染したら)

- 医療機関を受診し、適切な治療を受けましょう。
- 安静にして十分に休養をとりましょう。
- 積極的な水分補給も必要です。
- 周りの人に感染させないために、マスクを着用しましょう。
- 外出は控え、感染を広げないようにしましょう。(学校や職場には行かない)

<<ワクチン助成のご案内>>※接種を希望する方は、事前に医療機関へ予約してください。音威子府村に住所がある方で、下記に該当する方は予防接種の助成を受けられます。

	全額助成	一部助成あり
インフルエンザ	・生後6ヶ月以上～中学生 ・満65歳以上 ・生活保護世帯	自己負担 1,000円(診療所で接種した場合) ・高校生に相当する年齢の方 ・満60～64歳で、心臓、腎臓、呼吸器の疾患、ヒト免疫不全症候群により日常生活が極度に制限される程度の障害を有する方
新型コロナウイルス	・満65歳以上で非課税世帯・生活保護世帯に該当する方	自己負担 5,000円 ・満65歳以上 ・満60～64歳で、心臓、腎臓、呼吸器の疾患、ヒト免疫不全症候群により日常生活が極度に制限される程度の障害を有する方

助成についてのお問い合わせは、保健福祉センターまで

☎保健福祉センター ☎ 9-3050

「出張ワークショップ開催！」

地域おこし協力隊 高田 賢人

9月14日(日)に、中川町で開催された「なかがわ秋味まつり」で、「木製一輪挿しの出張ワークショップ」を開催しました。休憩する暇も無いほど、幅広い年代の方々にご参加いただき、音威子府村や木遊館の魅力を知っていただけたように感じています。

来月は一段と寒さが増してくる時期だと思いますが、ぜひ木遊館へ足をお運びください！



地域プロジェクトマネージャー活動報告

「芸術の秋はイベント盛り沢山！」

地域プロジェクトマネージャー 加藤 瑛瑠

Artist In Residence の制作滞在期間がスタートしました！9月15日(月)～10月13日(月)まで8名のアーティストが、滞在しながら作品制作を行っています。木遊館とエコミュージアムのD型ハウスを制作拠点に一般の方にも制作の様子が公開されてます。

木遊館夜間解放が開始！「大人の美術工芸部」が始動しました！9月18日(木)から毎週木曜日に夜間解放を行っています。9月は、2回の解放で村内外、年齢問わず計24名の方に利用していただけてます。大人の美術工芸部オープンチャットでは、村内アーティストのワークショップや、展示の情報などをいち早く知ることができます。

<レジデンス参加作家さんが実施した企画展>
・神田大介さん「熊のワークショップ」9/25
・加藤瑛瑠さん「水彩画ポストカード教室」10/5
・末永千鶴さん「バングルワークショップ」10/9
・梅田力さん、おと高特別講義「何が学べる！？美術系大学」10/6



地域おこし協力隊活動報告

「昔と今が繋がる企画展になりました！」

地域おこし協力隊 光森 恵理子

当時の音威子府高校で初代工芸科の先生だった松井茂樹さんと、現役おと高生4名の合同企画展示が、無事好評のうちに幕を閉じました！

全く違う作品が、一つの空間に飾られましたが、それぞれが活かしあい、共感しあって楽しい展示空間になりました。

音威子府小学生も授業で来てくれ、作品から読み取れる村の歴史や、ビッキの木のことなども勉強して帰ってくれました！！

札幌から泊まりがけで、搬入搬出して下さった松井先生に感謝！学業などやる事満載な時期にも関わらず、搬入のお手伝いと、素晴らしい作品展示してくれた、おと高生横島さん、松嶋さん、村尾さん、前島さんに感謝！

今後もいろんなジャンルや、年代の方とコラボする企画展を考えていきたいです。



「村の魅力再発見！9月の活動報告」

地域おこし協力隊 関 はづき

9月はSNSでの情報発信による活動が多くありました！SNSでの企画「SmileSnap from Otoineppu」では、村の笑顔をつなぐショート動画を投稿したほか、「#ファインダー越しの音威子府」の写真募集企画では、村の美しい風景や日常の一コマがたくさん集まりました。また、防災フェスタでは、子どもたちとの交流を通じて笑顔いっぱいの日となりました。村内事業者さんの撮影や、PR動画づくりも順調に進行中です。イベント出店に向けての手描きPOPなどの作成にも励んでいます！これからも村の“今”を発信しながら、音威子府の魅力を伝えていきます。



観光協会
Instagram QRコード

開催中	「北大中川研究林 高橋悠河のファインダーから見たボクの世界展」 (エコミュージアムおさしまセンター)
-10/31 (金)	
10/14 (火)	ヘルシーフィットネス (音威子府村公民館 2F 大ホール 18:00~19:00)
10/16 (木)	令和 7 年 秋季消防演習 (音威子府 179 番地付近アカシア団地サイレン吹鳴 18:30~)
10/18 (土)	自然観察会 2025 ~ビッキの木の集い~ (エコミュージアムおさしまセンター集合 9:00 参加費無料 9:30~15:00)
10/25 (土)	フラワーアレンジメント (音威子府村公民館 1F 中会議室 10:00~12:00)
10/26 (日)	幼児センター発表会 (幼児センター 10:00~)
10/30 (木)	令和 7 年度音威子府村文化祭 (音威子府村公民館 展示発表 10/30-11/1 芸能発表 11/1)
-11/1 (土)	
11/4 (火)	ヘルシーフィットネス (音威子府村公民館 2F 大ホール 18:00~19:00)

むらの人口
(令和 7 年 9 月末現在)

604 人
(前月比+1 人)

うち男性 319 人
女性 285 人
世帯数 429 戸

交通事故死ゼロ
(令和 7 年 9 月末現在)
998 日

今月の表紙

[ソフトボール大会]
9 月 23 日 (火)
大人の助けも借りて、上手くボールをバットに当てました！

♪ 森の中からドラミング ♪

時間が経つのは早いもので、今年もあと 3 ヶ月になってしまいました。最近の急激な冷え込みに負けたのか、寒暖差についていけなくなったのか、風邪をひいて鼻水がしばらく止まりませんでした。

みなさんは、こんなことにならないようにしっかりと体調管理をしましょう！自分はいつも秋頃に体調を崩します。去年は 10 月に発熱後、しばらく声がほとんど出なくなることがあったので、今年はそんなことにならないように、元気に過ごしたいです。(郁也)

広報 おといねっぷ

令和 7 年 10 月号 第 613 号

◇印刷 有限会社美深印刷
◇発行・編集 北海道音威子府村役場
〒098-2501 中川郡音威子府村字音威子府
444 番地 1